

獨協大学 × 田村市船引町長外路地区

獨協大学地域活性化プロジェクト長外路チーム



1. 長外路地区について

チームの概要

メンバー：米山ゼミ地域活性化プロジェクトの学生など 計9名

本事業への応募理由

地域活性化への関心や現地活動への意欲

・・・実際に現地を訪れ、自分自身の目で現状や課題を発見し、地域の方々と共同で活動が行える貴重な機会になると考えたため

福島県の課題解決への貢献

・・・福島イノベーション・コースト構想推進機構主催のツアーに参加し、福島県の現地の人の思いを実現したいと思う学生や中学時代に福島県を訪れたことがある学生、地方でのまちづくりを行う際に重要となる対話や場づくりのスキルを学んだ学生などがいる

→震災復興や新たなまちづくりに関わりたい

2. 長外路地区のイメージと実際

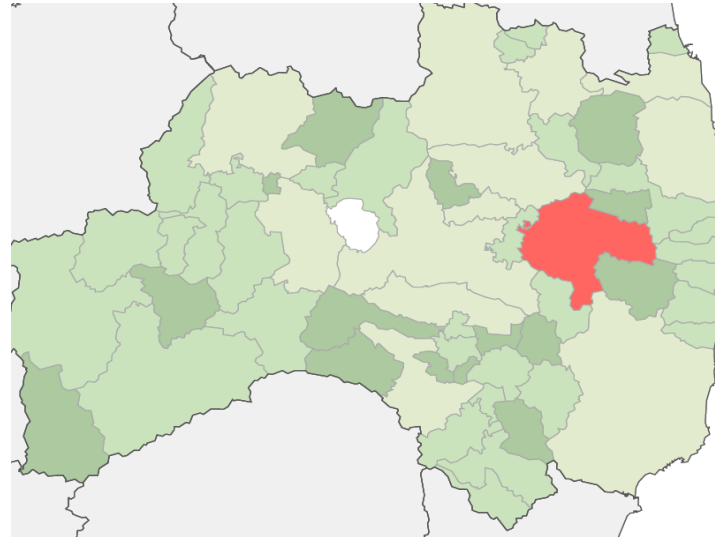
活動前の地区のイメージ

- ・ 少子高齢化や過疎化が震災の影響を受け、加速している
- ・ 薪の里ながとろのような観光施設があり、山に囲まれている

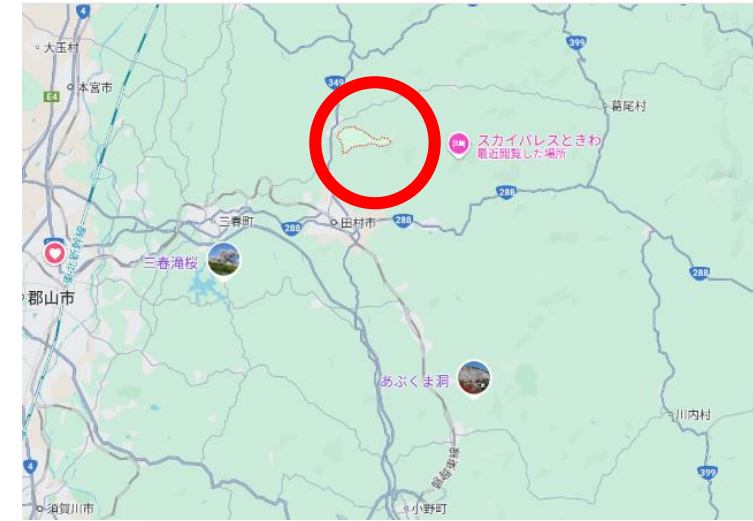


活動してわかった地区の実態

- ・ 少子高齢化や過疎化が進んでいる
- ・ 自然豊かで様々な生き物や植物がある
- ・ 観光施設の知名度が低い
- ・ 住民の方々がフレンドリー



田村市の位置



田村市内の長外路地区の位置



防災訓練後のBBQの様子



ビオトープの視察

3. 今年度の活動①

第1回現地活動（9/14,15）

- ・「薪の里ながとろ」の視察
 - ・ビオトープの生き物や管理方法について講習
- ・「ムシムシランド」の視察
 - ・昆虫採取、標本作り体験
 - ・地域おこし協力隊 大口宗将氏の講話



「薪の里ながとろ」の視察



「ムシムシランド」の視察



3. 今年度の活動②

第2回現地活動（10/26,27）

- ・自主防災組織避難訓練の活動支援・交流会
- ・長外路城跡再生WSへの参加
 - ・ブラックベリーの移植
 - ・大雨により削れた地面の強化作業



自主防災組織避難訓練活動支援



長外路城跡再生ワークショップの様子



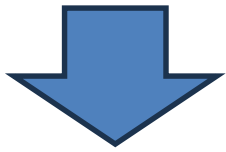
●長外路地区における課題

- ・ムシムシランドやビオトープのような自然を生かした観光スポットなどの地域の魅力が地域外の人に伝わっていない。
→少子高齢化や過疎化進んでいる。
- ・電車やバスなどの公共交通機関が少なく、アクセスしづらい。
- ・観光スポットの近くに、宿泊施設やコンビニが少ない。
→観光客に不便

- 長外路地区の魅力発信
 - ・若者・・・SNSを利用して地区の魅力を伝える投稿、動画作成
 - ・高齢者・・・ポスターで呼びかけ(福島駅や郡山駅など)
- はちみつなど地元産物のPR
- 長外路城跡再生、古民家再生のお手伝い
- ビオトープやムシムシランドに生息する生き物の写真を撮影し、撮影した写真を活用した図鑑づくり

● 来年度以降に取り組んでいきたいこと

- 長外路地区・観光施設の知名度上昇に繋げるような魅力発信
- 学内で、長外路地区の産物をPRする福島県復興支援物産展を実施



地元住民に限らず、大学生など若者や
他の地域の住民を巻き込む

